● 曜日・数字

一月	January	12	twelve	第 12 の	twelfth
二月	February	13	thirteen	第 13 の	thirteenth
三月	March	14	fourteen	第 14 の	fourteenth
四月	April	15	fifteen	第 15 の	fifteenth
五月	May	16	sixteen	第 16 の	sixteenth
六月	June	17	seventeen	第 17 の	seventeenth
七月	July	18	eighteen	第 18 の	eighteenth
八月	August	19	nineteen	第 19 の	nineteenth
九月	September	20	twenty	第 21 の	twenty-first
十月	October	30	thirty	第 22 の	twenty-second
十一月	November	40	forty	第 23 の	twenty-third
十二月	December	50	fifty	第 24 の	twenty-fourth
日曜日	Sunday	60	sixty	第 25 の	twenty-fifth
月曜日	Monday	70	seventy	第 26 の	twenty-sixth
火曜日	Tuesday	80	eighty	第 27 の	twenty-seventh
水曜日	Wednesday	90	ninety	第 28 の	twenty-eighth
木曜日	Thursday	100	hundred	第 29 の	twenty-ninth
金曜日	Friday	1,000	thousand	第 30 の	thirtieth
土曜日	Saturday	10,000	ten thousand	年	year
0	zero	1,000,000	million	月	month
1	one	第 1 の	first	週	week
2	two	第 2 の	second	日	day
3	three	第 3 の	third	季節	season
4	four	第 4 の	fourth	春	spring
5	five	第 5 の	fifth	夏	summer
6	six	第 6 の	sixth	秋	fall, autumn
7	seven	第 7 の	seventh	冬	winter
8	eight	第 8 の	eighth	天気	weather
9	nine	第 9 の	ninth	曇りの	cloudy
10	ten	第 10 の	tenth	晴れの	sunny
11	eleven	第 11 の	eleventh	雨の	rainy

● 基本動詞

～を掃除する	clean	～を開ける	open
～を集める	collect	(スポーツ)～をする	play
来る	come	～を読む	read
～を飲む	drink	～を救う	save
～を食べる	eat	A を B に送る	send A to B
～へ行く	go to	～を話す	speak
～を思う	think of	～を勉強する	study
～を好きである	like	A を B に持っていく	take A to B
～を聴く	listen to	～を欲しい	want
～を好きである	love	～を見る	watch

● 基本不規則動詞

意味	現在形	過去形
～になる	become	became
始める	begin	began
買う	buy	bought
来る	come	came
切る	cut	cut
運転する	drive	drove
食べる	eat	ate
与える	give	gave
行く	go	went
聞く	hear	heard
知っている	know	knew
出発する	leave	left
会う	meet	met
走る	run	ran
言う	say	said
見る	see	saw
歌う	sing	sang
泳ぐ	swim	swam
持っていく	take	took
教える	teach	taught
話す、知らせる	tell	told
思う	think	thought
書く	write	wrote

● 単語①

たくさん	a lot	キャンプに行く	go camping
たくさんの本	a lot of books	買い物に行く	go shopping
あなたについて話す	talk about you	サイクリングに行く	go cycling
電車で	by train	初めて	for the first time
たぶん	maybe	写真を取る	take pictures
暇	be free	A を脱ぐ	take off A
忙しい	be busy	伝統的な庭	a traditional garden
男性 / 女性	man / woman	休暇	vacation
長い	long	一日中	all day
短い	short	駅の近く	near the station
～の周り	around	私の趣味の一つ	one of my hobbies
いつも	all the time	正午ごろ	about noon
宿題をする	do one's homework	正午	at noon
A のメンバー	a member of A	他の人たち	others
～が上手だ	be good at ~	週末	weekend
～はどうですか	How about ~	来月	next month
～はどうですか	What about ~	今すぐ	right now
1 枚の紙	a piece of paper	明日	tomorrow
何度も	many times	～で有名な	be famous for ~
服を着る	put on a clothes	たぶん	perhaps
メッセージを受ける	take a message	1 年中	all year around
A のところに泊まる	stay with A	コメントをする	make a comment
A(場所)に滞在する	stay at / in A	A と握手をする	shake hands with A
おばさん	aunt	天気を心配する	worry about the weather
歴史	history	～まで	until
おもちゃ	toy	A を待つ	wait for A
A を見る	look at A	～の前	before
他のもの	other things	～の後	after
散歩する	take a walk	例えば	for example
お金	money	別の	another
～に反対する	against	売る	sell
～に参加する	join	～を捨てる	throw ~ away
美しい	beautiful	場所	place
グループ	group	素敵な	wonderful
わくわくする	exciting	病院	hospital

● 単語②

旅行、旅行をする	travel	スーパーマーケット	supermarket
トマト	tomato	お店	store
ソーセージ	sausage	～を迎える、歓迎する	welcome
レストラン	restaurant	客	customer
お腹がすいた	hungry	あいさつ	greeting
ここの近くに	near here	(声が)大きな	loudly
そこに行く	go there	コミュニケーション	communication
ひどい	terrible	家事	housework
A を恐れる	be afraid of A	工場	factory
かわいそうな、貧しい	poor	エンジニア	engineer
物語	story	役立つ	useful
他の	other	科目、教科	subject
飛んでいる	flying	より多く	more
島	island	～を知る	find out
馬	horse	～を望む	wish
眠る	sleep	いつの日か	some day
病気だ	be sick	スキーをする	ski
電話をする	call	～を修理する	fix
～を見せる	show	環境	environment
～の帰り道	on one's way back to A	指導者、リーダー	leader
お祭り	festival	地球	earth
背の高い	tall	部分	part
コスチューム	costume	生活様式	lifestyle
灯台	lighthouse	植物	plant
遠くに	in the distance	後で、後の	later
雪	snow	信念	belief
美しい景色	beautiful sights	悲しい	sad
夜に	at night	生活、人生	life
経験	experience	～なしで	without
将来のための	for the future	～を着る	wear
将来に	in the future	チョコレート	chocolate
特に	especially	～を忘れる	forget
保育園	a nursery school	薬	medicine
スタジアム	stadium	辞書	dictionary
すぐに	at once	道	street
～の世話をする	take care of	お金持ち	rich

● 単語③

～を共有する	share	調べる	check
欲張りな	greedy	コンクール、協議会	contest
地図	map	～を紹介する	introduce
近い	close	やわらかい	soft
まっすぐに	straight	普通の	normal
曲がる	turn	～を発明する	invent
人、個人	person	川	river
理由	reason	山	mountain
親しみやすい	friendly	タイプ	type
外国人	foreigner	違い	difference
～を超えて	across	ラケット	racket
～につれて	as	面、顔	face
突然	suddenly	先日	the other day
飛行機	plane	いつか	some time
現れる	appear	優勝する	win first prize
飛行機などに乗る	go on board	最初は	at first
急いで	quickly	すべて	everything
最終期限	deadline	暗い	dark
すぐに	right away	(どうぞ)ごゆっくり。	Take your time.
船	ship	少し	a little
強い	strong	習慣	custom
台風	typhoon	健康	health
海岸	coast	冷蔵庫	fridge
死ぬ	die(動)	～を扱う	treat
死んでいる	dead(形)	途方に暮れて	at a loss
埋葬する	bury	肉	meat
しかし	however	似ている	similar
帰る途中で	on the way home	パン	bread
A のせいで	because of A	多分	probably
(人・場所に)打撃を与える	hit	お客さん	guest
必要な	necessary	礼儀正しい	polite
努力	effort		
～を続ける	keep up		
大いに役立つ	go a long way		
よりよいところ	a better place		
企画、計画	project		

● 代名詞

	主格(～は、～が)	所有格(～の)	目的格(～を、～に)	所有代名詞(～のもの)
私	I	my	me	mine
あなた	you	your	you	yours
彼	he	his	him	his
彼女	she	her	her	hers
それ	it	its	it	
私たち	we	our	us	ours
あなたたち	you	your	you	yours
彼ら、彼女ら	they	their	them	theirs

※ 「お父さんの」「トムの」など代名詞以外の単語で「～の」とする場合は「father's」「Tom's」などアポストロフィの s を付ける。

● be 動詞

「主語は…である」「主語は…にいる(ある)」と訳す

be 動詞の文の形

肯定文：主語＋be 動詞…

否定文：主語＋be 動詞 not …

疑問文：Be 動詞＋主語…? Yes, 主語＋be 動詞 No, 主語＋be 動詞＋not

短縮形

I am → I'm

he is → he's

they are → they're

is not → isn't

are not → aren't

※否定にするときは原則短縮形で書く。 am not → amn't はないので注意

● 複数形(3 単現の s)の作り方

通常 ：語尾に s

語尾が s,sh,ch,o,x など ：語尾に es

語尾が<子音＋y> ：y を i にかえて es ※母音＋y は「s」を付けるだけ

語尾が<f, fe> ：f, fe を v にかえて es

city → cities	boy → boys	child → children	this → these
box → boxes	knife → knives	man → men	that → those
watch → watches	leaf → leaves	woman → women	fish → fish

● 一般動詞

肯定文：主語＋動詞 ~ 否定文：主語＋do not＋動詞の原形 … 疑問文：Do＋主語＋動詞の原形…?	疑問詞を伴う疑問文の場合、疑問詞を文の先頭に持ってくれば良いだけ。 3 人称の時は「does」、過去の時は「did」にする

● 進行形

肯定：主語＋be 動詞＋~ing 否定：主語＋be 動詞＋not＋~ing 疑問：be 動詞＋主語＋~ing	語尾が「e」の場合「e」をとって~ing (例：write → writing)	
	run → running	swim → swimming
	sit → sitting	stop → stopping

● 疑問詞(疑問詞を伴うときの疑問文の順序も必ず覚える)

疑問詞＋(名詞)＋be 動詞＋主語…? 疑問詞＋(名詞)＋do＋主語＋動詞の原形…?			
what	何	how	どのように
what time	何時	how many＋複数名詞	何個、何冊、いくつ
when	いつ	how old	何歳
where	どこで	how tall	どれくらいの高さ
who	だれ	how long	どれくらいの長さ
whose	誰のもの	how much	いくら
which	どちら	how about ~	~はどうですか
why	なぜ	Why don't you＋V 原	～してはどうですか

● 命令文

基本	文の先頭に動詞の原形	Open the window
丁寧	文の先頭、もしくは文の最後に「please」	Please close the door.
呼びかけ	文の先頭に呼びかける相手	Ken, open the window.
否定	文の先頭に「Don't」	Don't open the window.
丁寧な否定		Please don't open the window.
Let's	「Let's＋動詞の原形」で「～しましょう」	Let's play tennis.

● there is[are]

there is[are]＋もの＋前置詞＋場所	「場所に～(もの)がある」

● 接続詞

・if＋主語＋動詞　「もし(主語)が～したら」 ・when＋主語＋動詞　「(主語)が～する/したとき」

● 接続詞

直後に「that＋主語＋動詞」を取ることができる動詞。主語は「I」だけでなく「He / She」などになることもよくある。			
I think that S V	S が V だと思う	I find that S V	S が V だと気付く
I know that S V	S が V だと知っている	I believe that S V	S が V だと信じる
I hear that S V	S が V だと聞く	It is true that S V	S が V なのは真実だ

● 基本助動詞

will	be going to	～するつもりだ	～だろう
can	be able to	～できる	～してもよい
must	have to	～しなければならない	～に違いない (be 動詞が直後にくるとき)
may		～かもしれない	～してもよい
should		～すべきだ	

● 助動詞の順序

肯定：主語＋助動詞＋動詞の原形
否定：主語＋助動詞＋not＋動詞の原形
疑問：助動詞＋主語＋動詞の原形

● 助動詞で注意すべきこと

○「must」と「have to」は肯定文の時は意味が同じだが、否定文になると異なる	
don't have to 「～する必要はない」	must not 「～してはいけない」
○「can」と「will」は過去の形も押さえておく	
can → could	will → would

○ 短縮形			
will not → won't	can not → can't	must not → mustn't	should not → shouldn't

● 助動詞の重要表現

Can[May] I ~	～してもいいですか	Shall I ~	(私が)～しましょうか
Will you ~	～してくれませんか	Shall we ~	(一緒に)～しませんか
Will you ~	～しませんか	Would you like＋名詞	…はいかがですか

「～」の部分には「**動詞の原形**」が来るということを必ず頭の中に入れる。
「Will you ~」は「Would you ~, Could you ~, can you ~, please ~」に書きかえ可能

● 名詞的用法(主語＋動詞＋to＋動詞の原形)

want to ~	～したい	try to ~	～しようとする
like to ~	～するのが好きだ	hope to ~	～することを望む
begin [start] to ~	～し始める	decide to ~	～することを決める

※ 「like」と「begin / start」は不定詞だけでなく動名詞(動詞の~ing)でも OK。

● 名詞的用法(文の先頭・be 動詞の直後)

文の先頭・be 動詞の直後に不定詞・動名詞(動詞の~ing)が来ると「～すること」と訳すことができる。

・To drive[Driving] a bus is my father's job. (バスを運転することが私の父の仕事です)

・Ken's dream is to visit [visiting] Japan. (ケンの夢は日本を訪れることです)

● 副詞的用法(be＋形容詞＋to ~)

be glad[happy] to ~	～してうれしい	be surprised to ~	～して驚く
be sad to ~	～して悲しい	be sorry to ~	～して残念だ、申し訳ない

● 副詞的用法(「～するために」)

私は学校に行く。	I go to school.
私は**勉強をするために**学校に行く。	I go to school **to study**.

「～するために」と日本語で訳す場合不定詞が使われる。
このときの不定詞は、原則、不定詞の部分を文の後ろに持っていく。

● 形容詞的用法(「～する A、～するための A、～すべき A」)

京都には訪れるべき場所がたくさんあります。	There are many places to visit in Kyoto.
私には遊ぶ時間がありません。	I have no time to play.
私は何か熱い飲み物がほしい。	I want something hot to drink.
彼らは食べるものが何もなかった。	They had nothing to eat.
彼らは住むための家が必要です。	They need a house to live in.
私はするべきことがたくさんあります。	I have a lot of things to do.

● 形容詞的用法

形容詞的用法は「名詞＋to ~」の順序になっていて(something hot などは例外)、「～すべき、～するための」と訳すと違和感を感じる場合は「～する名詞」と訳す。

● 動名詞・不定詞

・動名詞が直後にくる動詞	finish・enjoy
・不定詞が直後にくる動詞	want・need・decide
・どちらもくる動詞	like・begin・start
・意味が異なる	stop ~ing(～するのを止める)　stop to ~(～するために立ち止まる)

● 2 文型の動詞

look A	A に見える	get A	A になる
sound A	A に聞こえる	become A	A になる
feel A	A と感じる		

● 4 文型の動詞(主語＋動詞＋人＋もの)

show＋人＋もの	人にものを見せる	bring＋人＋もの	人にものを持ってくる
give＋人＋もの	人にものをあげる	write＋人＋もの	人にものを書く
send＋人＋もの	人にものを送る	make＋人＋もの	人にものを作る
lend＋人＋もの	人にものを貸す	buy＋人＋もの	人にものを買う
tell＋人＋もの	人にものを伝える	cook＋人＋もの	人にものを料理する
teach＋人＋もの	人にものを教える	ask＋人＋もの	人にものを尋ねる

☆　これらの動詞は「主語＋動詞＋もの＋to＋人」の順番に変えることができる。
「make / buy / cook」は「for」、「ask」は「of」。

● 5 文型

make A B	A を B にする	call A B	A を B と呼ぶ
name A B	A を B と名付ける	keep A B	A を B にしておく

● 比較級・最上級の基礎

○ 比較級・最上級の順序

比較級：主語＋動詞＋比較級＋than … 「…より～だ」

最上級：主語＋動詞＋the＋最上級＋of / in … 「…の中でいちばん～」

○ 比較級・最上級の作り方

・子音＋y で終わる単語：「y」を「i」に変えて「er / est」。cf. easy, pretty, heavy, happy

・短母音＋子音で終わる：子音を重ねて「er / est」。cf. hot, big

・以下の単語は「more / most」を前につけて比較級・最上級を作る。

beautiful	美しい	important	重要な
careful	注意深く	interesting	面白い
difficult	難しい	popular	人気のある
exciting	わくわくする	slowly	ゆっくりと
famous	有名な	useful	役立つ

・以下の語は不規則に変化する

原級	比較級	最上級
good / well	better	best
many / much	more	most

○ 原級

as … as ~ 「～と同じくらい…だ」

not as … as ~ 「～ほど…ない」

● 比較の重要表現

as … as ~	～と同じくらい…	not as … as ~	～ほど…でない
like A the best	A が一番好きだ	more than A	A 以上

like A better (than B)	(B より)A のほうが好きだ
Which(Who)…比較級, A or B?	A と B ではどちらがより～ですか
Which(Who / What)…最上級＋in(of) ~?	～の中でどれ(だれ、何)が一番…ですか
比較級＋than any other ＋単数名詞	ほかのどの…よりも～
one of the＋最上級＋複数名詞	もっとも～な…のうちの 1 つ(1 人)

● 現在完了形(基本の形を覚えた後「継続・経験・完了」の 3 つの使い方を覚える

肯定文：主語＋have＋過去分詞 否定文：主語＋have not (haven't)＋過去分詞 疑問文：Have＋主語＋過去分詞~?		
念のため短縮形も覚えておくこと		
I have ⇒ I've	you have ⇒ you've	we have ⇒ we've
they have ⇒ they've	have not ⇒ haven't	has not ⇒ hasn't

● 現在完了形の継続(ずっと～している)

現在完了形の文に以下の単語が使われていたら「継続」と思って構わない。
・for (～の間)
・since (～以来、～から)
・How long ~ （どのくらいの間)

● 現在完了形の経験(～したことがある)

現在完了形の文に以下の単語が使われていたら「経験」と思って構わない。

・ever (今までに)	・never (一度も～ない)
・often (よく)	・once (1 回、1 度)
・twice (2 回、2 度)	・~times (～回、～度)
・many times (何度も)	・before (以前)
・How many times ~? (何回～)	・How often ~? (何回)

● 現在完了形の完了(～してしまった。～したところだ)

現在完了形の文に以下の単語が使われていたら「完了」と思って構わない。
・just (ちょうど、たった今)
・already (もう、すでに)
・yet ([否定文で]まだ、[疑問文で]もう

● 受動態(…によって～される)

○ 受動態の順序

肯定文：主語＋be 動詞＋過去分詞(＋by ~)

否定文：主語＋be 動詞＋not＋過去分詞(＋by~)

疑問文：Be 動詞＋主語＋過去分詞(＋by ~)

○ 慣用的な受動態

be known to A	A に知られている	be made of A	A でできている
be covered with A	A で覆われている	be made from A	A から作られる
be born in A	A で生まれる	be excited	わくわくしている
be interested in A	A に興味がある	be surprised at A	A に驚く
☆ 「be interested in」は直後に動詞を置くときは「動詞の~ing」の形にする。			

● get tired などの熟語

be absent from A	A を欠席する	in front of A	A の前で
be born in A	A で生まれる	look after A	A の世話をする
be sick in bed	病気で寝ている	look for A	A を探す
belong to A	A に属している	make friends with A	A と友達になる
by the way	ところで	over there	向こう
do one's best	最善を尽くす	take a bath	風呂に入る
get lost	道に迷う	take a walk	散歩する
give up	あきらめる	take care of A	A の世話をする
hear from A	A から便りがある	wait for A	A を待つ

● 前置詞

A を聞く	listen to A	A に親切だ	be kind to A
A を待つ	wait for A	A と異なった	be different from A
A を探す	look for A	A で有名だ	be famous for A
A に乗る	get on A	ついに	at last
A に着く	get to A	最初は	at first
A が上手だ	be good at A	実際は	in fact
A に遅れる	be late for A	A の前に	in front of A